

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○1月24日～

先週は株が大きく下落し、仮想通貨も下げ、為替も円高となりました。  
米株のSQが先週末だったことも影響しているのでしょうか。  
来週はFOMCに注目が集まっていますが流れに変化が出るかがポイントになりそうです。  
テクニカル的には、クロス円は下落トレンドに転じるリスクも出てきました。  
株との連動が高いクロス円は、米株や日本株のトレンドが中長期的に下落に転じた場合、注意がいらいます。

<ドル/円>

ドル/円は113円台で下値を固められれば、再度116円トライの可能性が出てきます。  
113.5円を割り込むと112.5円が重要サポート。  
ここも割り込むとさらに円高が進みそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も下げ止まるまでは買いは見送りが良さそうです。  
日足、週足ともに陰線が続いているペアは、下落トレンド継続なら売りも検討したいです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では1月東京都区部消費者物価指数などがあります。  
米国では1月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、11月ケース・シラー米住宅価格指数、1月消費者信頼感指数、1月リッチモンド連銀製造業指数、12月新築住宅販売件数、FOMC政策金利、パウエルFRB議長定例会見、12月耐久財受注、前週分新規失業保険申請件数、10-12月期GDP（速報値）、10-12月期四半期雇用コスト指数、12月個人消費支出、1月ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。  
欧州ではドイツとユーロ圏で1月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏で1月消費者信頼感、ドイツで1月IFO企業景況感指数などがあります。  
ほかには、カナダで政策金利の発表などがあります。